

今年もやいます!

クマガク公開講座 WEEK 2018

暮らしに学びを、地域に元気を。

熊本学園大学は地域に根ざす大学として、知の財産を広く社会に還元するために、早くから生涯学習の場を提供してきました。これまでに、平成3年に初めて開講した「熊本学園大学公開講座」、熊本日日新聞社との共催事業である市民公開講座「DOがくもん」、人吉市でおこなわれている市民向け公開講座「ひとよし花まる学園大学」、水俣学研究センター主催による市民向け「公開セミナー」「公開講座」など、数多くの講座を開講してまいりました。

昨年、これまでの公開講座に加えて、新たに社会一般の教養の涵養を目的とした公開講座「クマガク公開講座 WEEK」を開講いたしましたところ、多くの皆様からご好評をいただきました。そこで、地域の皆様のご要望にお応えし、研究、教育に加え、社会貢献・地域貢献を図るため、昨年に引き続き、今年も「クマガク公開講座 WEEK2018」を開講いたします。